

令和7年度 授業改善推進プラン（3年）

台東区立金曾木小学校

教科	観点 課題と思われる観点に○	児童の実態及び課題	授業改善に向けての具体的な方策	方策に対する検証
国語	知識及び技能	言語 言葉	・既習の漢字や言葉を適切な場面で正しく使うことが課題である。	<ul style="list-style-type: none"> ・50問ワークテストで、正答率90%を8割の児童が達成する。 ・単元末のワークテストで「読む」の正答率85%を8割の児童が達成する。
	思考力・判断力・表現力	話・聞	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文を正しく理解して読み、正対した解答をすることが課題である。 	
		書く		
		読む		
学びに向かう力、人間性等				
社会	知識及び技能		<ul style="list-style-type: none"> ・地図記号を使って、土地の様子を読み取ることが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元末のワークテストで「知識及び技能」の正答率85%を8割の児童が達成する。
	思考力・判断力・表現力		<ul style="list-style-type: none"> ・資料から必要な情報を読み取ることが課題である。 	
	学びに向かう力、人間性等			
算数	知識及び技能	数・計	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し下がりのある計算に苦手意識がある児童が多い。 ・加減乗除の文章問題について、問題文の理解が不十分で正しい答えを導けないことが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝学習で計算問題に取り組ませたり、適宜一人一台端末の学習アプリを活用したりしながら、習熟を図っていく。 ・文章の内容を図に表すことや具体物を用いることを取り入れ、問題場面を正確に捉えさせる。
		図形		
		変・関		
	思考力・判断力・表現力	数・計		
		図形		
		変・関		
学びに向かう力、人間性等				
理科	知識及び技能		<ul style="list-style-type: none"> ・観察や実験の結果や考察をまとめる時に、例文を示して正しく表現できるようにする。 ・理科で使用する用語を正しく使えるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元末のワークテストで「知識及び技能」の正答率85%を8割の児童が達成する。
	思考力・判断力・表現力			
	学びに向かう力、人間性等			